

基礎塑性加工学(第3版) 正誤表

本書の内容に以下の誤りがございました。お詫びして訂正いたします。

お手持ちの本の「刷数」とこの表の「該当刷数」が一致する箇所をご参照ください。お手持ちの本の「刷数」の調べ方は[こちら](#)

(2022年4月19日更新)

該当刷数	頁	行数など	誤	正
1	x	左列 18行目	の投影接触 <u>孤</u> 長	の投影接触 <u>弧</u> 長
1	x	右列 下から 1行目	接触 <u>孤</u> 内の角度	接触 <u>弧</u> 内の角度
1	2*	図 1.2	右のように変更	<p>図 1.2: 公称応力 (荷重 / 原断面積) vs 公称ひずみ (標点間伸び / 初期標点間距離) のグラフ。軟鋼の場合 (上) と純アルミニウムの場合 (下) の曲線を示す。A: 上降伏点 (破断), B: 下降伏点, C: 軟鋼のピーク, C': 純アルミニウムのピーク, D: 軟鋼のピーク, E: 軟鋼の破断点, X: 純アルミニウムの破断点。σ_{SU}, σ_{SL}, σ_{0.2}, λ_r などの応力値とひずみ値が示されている。</p>
1	2	下から 7~6行目	…規定の伸び (一般には 0.2%) に相当する応力…	…規定の <u>塑性</u> 伸び (一般には 0.2%) に相当する <u>点 B'</u> の応力…
1	2*	下から 3行目	…永久伸び (permanent set) と呼んでいる.	…永久伸び (permanent set) と呼んでいる. アルミニウムや銅などでは, 点 C' から除荷すれば, OA' に平行に CF' と低下し, ε _F のひずみが残る.
1	24	3.2.4 3行目	…投影接触 <u>孤</u> 長を…接触 <u>孤</u> 内の…	…投影接触 <u>弧</u> 長を…接触 <u>弧</u> 内の…

該当刷数	頁	行数など	誤	正
1	25	下から 6行目	…接触 <u>孤</u> 上…	…接触 <u>弧</u> 上…
1	26	理解のため のワンポイ ント3-4 6行目	…接触 <u>孤</u> に…	…接触 <u>弧</u> に…
1	26	下から 9行目	…投影接触 <u>孤</u> 長…	…投影接触 <u>弧</u> 長…
1	27	5行目	…ワークロール径…	…ワークロール <u>半</u> 径…
1	27	理解のため のワンポイ ント3-5 3行目	…接触 <u>孤</u> は長くなり， <u>円孤</u> と…	…接触 <u>弧</u> は長くなり， <u>円弧</u> と…
1	41	4.2.2 2行目	… <u>円孤</u> 状…	… <u>円弧</u> 状…
1,2,3,4	135	13~17 行目	右のように修正	ここで， $e_m^e = (\varepsilon_1^e + \varepsilon_2^e + \varepsilon_3^e) / 3$ である．なお，算出には， $\sigma_m = (\sigma_1 + \sigma_2 + \sigma_3) / 3$ ，体積弾性係数 $K = E / \{3(1-2\nu)\}$ ，剛性率（横弾性係数） $G = E / \{2(1+\nu)\}$ の諸関係を用いた．式(7.52)の右辺()は，偏差応力 $\sigma'_1, \sigma'_2, \sigma'_3$ である．左辺は偏差ひずみと呼ばれる量であり，その方向の主ひずみから平均垂直ひずみ e_m^e を差し引いたものである．
1,2,3,4	187	1.2 8行目	…ヤング率（縦弾性係数）が小さい（ 10^6 GPa，…	…ヤング率（縦弾性係数）が小さい（ 106 GPa，…

★ JIS Z2241 によれば，耐力はオフセット法による求め方を第1番目にしていますので，準拠して図示することにしました．また，アルミニウムの塑性変形中の除荷過程についても図及び文章で追記することにしました．